

メルヘンハウス通信

④

チェック

チェック

今月の和とく情報

気になるコーディネート

着物のコーディネートを考える時に、気になることベスト3に入る「短足が気になる」問題。小柄な体型や、丸びをおびた体型など足が短く見える原因は人それぞれ、脚長効果バツグンの着こなし術を知ると全身バランスが取れた「脱！短足」の美シルエットを作れるようになります。

これからの和とくポイント

脱！短足！脚長効果4つの秘密

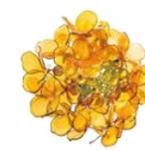
モデルの様な脚長効果を得るには①～④をうまく組み合わせると全体のバランスが取れるそうです！最大のポイントは、腰の位置を視覚でコントロールして本当の腰の位置より、高い位置にあるように見せることでより脚長効果が期待できます。

- ①柄(紋様)の位置…上半身より帯下に柄が沢山あるもの。顔周りの柄を抑えてスッキリさせて、帯から下に柄を付けることで、視点が下に移り脚長効果が期待できます。
- ②小物使い…必要な小物のキーアイテムは「帯揚げ」と「草履」です。
 - ・草履を使った脚長効果は、着物の色と草履の色を同調色で合わせることで、色を近くすれば、境界線が誤摩化せて脚が長いように視覚をコントロールできるのです。
 - ・帯揚げを着物の色と、反対色やあえて目立つ色をセレクトしてポイントにすること。帯揚げが上半身と下半身の境界線となり、洋服でいうハイウエストのパンツを履いているような印象を与えることができます。帯揚げは「印象」を作るうえで妥協できない大切なキーアイテムです。
- ③色使い…グレージュや薄い紺色の反対色や目立つ色の帯揚げにすることで、トータルコーディネートの視線が帯揚げに集中するので足が長く見えます。帯締めは、帯の色になじむ同系色を柄選ぶことで、帯揚げがより強調されて効果大です。
- ④帯着付け…自分の体型に合ったベストな帯の位置と角度です。帯の位置の正解は年齢によって変わってくるので、足を長く見せるために位置を高く着付けるのは逆効果です。年齢を重ねるに連れ変化する「骨のかた」や「肉の付き方」で決まります。

- ✓20代は高めに
- ✓30代40代は中間に
- ✓50代以降は低めに



歳相応にマストな帯の位置に着付けるには、自分のおへその位置に帯の下線を合わせることで。



今日もきもの気分

やしま呉服店からのお知らせ

5月の催事・イベント
©HP: <http://www.yashima-gofuku.co.jp/>

MANAMIヨガ
4月より本格的にスタートしました。美しく健やかな心とカラダを目指すヨガ！整体師のヨガ・調整ヨガです！アタタも通ってみませんか？初心者大歓迎！
※お問い合わせはお店まで



さくらきもの学院
©HP: <http://jtti.jp/sakurawasou/>
©Blog: <http://sakura-rarara.sblo.jp/>
レッスンのお申込受付ます♪
・マンツーマンレッスン: 初等科6回
・1dayレッスン: 500円/回
※詳細はさくらきもの学院事務局まで



By: お藤



お藤